

社協だより

謹賀新年



皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は「だれもが住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる福祉のまちづくり」の実現に向け、様々な事業活動に深いご理解と温かいご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、近年の地域福祉を取り巻く環境は大きな変化に直面しています。その複合化・複雑化した変化に対応していくために、河内長野市社会福祉協議会（以下「社協」）は民生委員・児童委員、福祉委員や社会福祉法人・福祉施設等とさらなる連携・協働を図るとともに、保健・医療・教育・NPO・ボランティア等の多様な組織・関係者との重層的かつ機能的な連携を図っていきます。今後、地域共生社会の実現に向けて、より活動を推進してまいりますので、本年も昨年同様ご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

赤い羽根共同募金

ご協力ありがとうございました



昨年10月1日から12月31日までの期間、赤い羽根共同募金運動を実施しました(12月は地域歳末たすけあい運動)。皆さまには様々な形で募金運動にご協力いただき、心から感謝を申し上げます。

10月2日には共同募金運動開始のPRを兼ねて、街頭募金運動を市内3駅と5か所の商業施設で、延べ182名の協力のもと実施しました。

寄せられた募金は大阪府共同募金会に集約され、福祉のニーズに応じて翌年度助成されます。配分される助成金は、福祉委員会が行うサロン活動・見守り活動・世代間交流や、民生委員・児童委員が行う心配ごと相談などに活用され、地域の福祉活動を財政面から支えるかけがえのないものとなっています。

今後も、共同募金運動の趣旨をご理解いただき、温かいお力添えをお願いします。



令和5年度 河内長野地区募金会募金実績
(令和5年12月1日現在)

種別	実績額(円)
戸別募金	1,799,290
法人募金	957,744
学校募金	238,695
街頭募金	148,953
関係機関募金	697,436
合計	3,842,118

河内長野市社会福祉協議会では職員を募集しています

福祉のまちづくりに携わり、私たちと一緒に地域から未来をつくりませんか？
詳しくは、右記のホームページをご覧ください。

河内長野市社協

検索



ピアカウンセラー

をご存じですか？

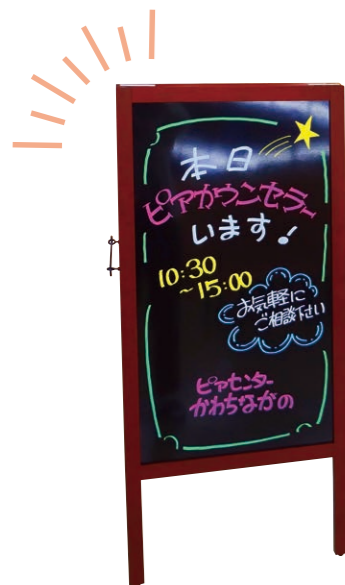


視覚障がいピアサロンでボウリングを楽しむ利用者

(同じ障がいの仲間)
ピアカウンセラー
がいます

ピアセンターかわちながのでは、聴覚障がい・肢体不自由・視覚障がいのピアカウンセラーを配置しています。障がいのある人自身がカウンセラーとなって、障がいのある人に対してピアカウンセリングを行っています。ピアカウンセラーの「ピア」には、「仲間」という意味があります。ピアカウンセリングでは、同じ障がいのある人同士だからこそ悩みや不安を分かりあうことができます。ピアカウンセラーは、悩みや辛さなど心の内を聴き合い、心の支え合いをとおして精神的なサポートをする役割があります。また、自立生活のための知識や経験など、情報提供・情報交換をする役割もあります。

相談ではなく、まずはお話でも大丈夫です。ぜひ、お気軽にお話ししましょう。「ピアサロン」などの交流会も企画・実施していますので、ぜひご参加ください。



障がい別の相談日に関わらず、まずは
お気軽にピアセンターまでお問い合わせください

相談日

聴覚障がい 第1・2・3火曜日 午前10時30分～午後3時
肢体不自由 第1・2・3水曜日 午前10時30分～午後3時
視覚障がい 第1・2・3木曜日 午前10時30分～午後3時
※曜日や時間について、変更することがありますので事前にご予約ください。

相談場所・お問合せ

河内長野市社会福祉協議会内 **ピアセンターかわちながの**
〒586-0033 河内長野市喜多町663-1 イズミヤSC河内長野4階
TEL. 0721-70-7002 FAX. 0721-70-7003

地域を支える福祉委員会

地域の 人と人のつながりを 大切に！

その4

三日市地区福祉委員会

設立 1995年 福祉委員 79人

特徴

三日市地区福祉委員会は、12の小地域ネットワークで構成されています。住みよい福祉のまちづくりを進めていくために、三日市地区では「地域で子どもたちを見守り、はぐくむ仕組みを考え、地域福祉活動を充実・継続する」ことを目標としています。高齢者の見守り訪問やサロン、世代に関わらず三日市地区を知り楽しんでもらえる交流の場を開催するなど、様々な活動に取り組んでいます。楠台地区では年2回つどいが開催されており、秋のつどいではハーブの演奏をさせていただき、参加者は演奏に合わせて歌ったり、お喋りしたりして過ごしました。

コロナ禍ではサロン活動など人と交流することができない中、福祉委員が地域住民のご自宅を訪問することで、顔の見える関係を絶やすことなく福祉委員活動を行っていました。現在は、各地域でサロン



秋のつどい



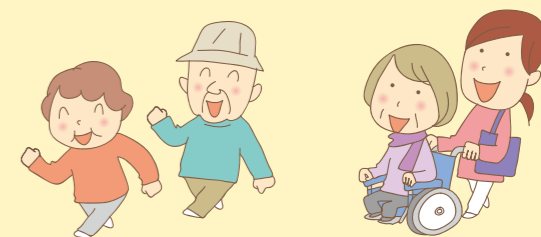
ミニ喫茶

活動が再開されつつあり、再開を待ち望んでいる人がたくさんおられ、ふれあうことの大切さを実感しています。

また、福祉委員活動を充実させ、住みよい地域となるよう、社会情勢に即したテーマで研修会を実施したり福祉委員が地域福祉活動の意見交換ができるワークショップを開催したりしています。誰一人取り残さない社会に向けて、地域で支え合う仕組みづくりを考え、住みよいまち、いつまでも地域で暮らし続けていけるまちづくりを行います。



ワークショップ



地域ぐるみで子どもを大切に

子ども食堂～チャイルドシート～



「子ども食堂～チャイルドシート～」は、平成30年に学校以外の場所で地域の大人が子どもを見守ることができ、地域ぐるみで子どもを大事にすることを目的に集まったメンバーで運営している子ども食堂です。特に、多子家庭やひとり親、共働き家庭を中心に、休日を子どもだけで過ごすことになる事情があり悩みを抱える家庭について、不安や課題を抱えたまま孤立させないという思いで見守ったり、必要に応じて支援につなげたりしてきました。

毎月子どもたちにカレーの提供をしながら、地域の有志のボランティアや、高野山大学教育学科（河内長野キャンパス）の学生ボランティアも参加し、一緒に勉強したり、遊んだりしています。その後、寺ヶ池公園で野外遊びを行うなど、子育て世代の負担を減らし、子どもたちが安心できる居場所として活動しています。

社協も、住民や企業からの寄付食材を提供し、活動を応援しています。

毎月第2日曜日（8月、10月は休み）に大阪千代田短期大学で開催しています。（寺ヶ池公園から送迎バスあり）



じゃんぼスクエア河内長野テナント会より 食品の寄贈を受けました

令和5年10月にフードドライブ食品寄贈式～「もったいない」を「ありがとう」に～に出席し、じゃんぼスクエア河内長野テナント会より食品132点の寄贈がありました。

フードドライブとは、家庭で眠っている余剰食品を集めて、必要としている人や団体へ無償で届ける活動です。今回のフードドライブは、食品ロス削減総合実践エリア推進事業として、10月7日・8日の2日間にわたってじゃんぼスクエア河内長野にて実施されました。

社協では、日頃から食材支援が必要な相談者や市内にある子ども食堂へ寄付があった食材を届けています。今回いただいた食材についても同様に、活用させていただきます。



フードドライブ 食品寄贈式の様子



暮らしにステンレスを

MORY モリ工業株式会社

製造品目 ステンレス管・条鋼、同加工品、鋼管（普通鋼）
機械（パイプ切断機など）
本社 〒542-0076 大阪市中央区難波5丁目1番60号（なんばスカイオ 22階）
電話 (06) 6635-0201 (代表) <https://www.mory.co.jp/>
河内長野工場 〒586-8555 河内長野市楠町東 1615 番地
電話 (0721) 54-1121 (代表)

イズミヤゆいテラスで
避難所体験

次世代による

「ぼうさいキャンプ」

を開催しました

10月21日(土)～10月22日(日)

当日のイベント風景



お天気のお話風景



防災ゲームの風景



就寝



人と人とのつながりが薄れてきたと言われる中、次の時代を担う小学生と保護者を防災活動にいかにして巻き込むかが課題となっています。新たな手法を使い、年齢の近い大学生・高校生のメンバーで企画し、子どもたちはもちろん、保護者・企画メンバー自身も防災を考えるきっかけとなる一泊の防災プログラムを開催しました。

47名が参加し、防災カードゲームや防災グッズの体験をしたり、非常食を一工夫したドライカレー・みたらし団子を食べたりして、「もしも」に備える大切さを知りました。また、気象予報士・防災士の広瀬さんの天気をテーマとした講演を聞き、将来の自然災害の備えについて学びました。

“キホン”からわかる！ 市民公益活動のための

助成金申請・活用のコツセミナー

日時 令和6年1月27日(土)
午後1時～午後4時

場所 イズミヤゆいテラス
大多目的スペース

講師 河合 将生氏
(NPO組織基盤強化コンサルタント
Office musubime 代表)

ボランティア活動・市民活動を行う際に、事業継続や新規事業での金銭的な問題を解消する方法として、助成金や補助金の活用があり、これらを申請するためのノウハウなどについて学ぶ講習会です。

今月より来年度の市民公益活動支援補助金の申請時期を迎えます。自身が活動する地域の活動に活用するため、助成金について学んでみませんか。



入院相談・病院見学随時受付中です。地域連携室までお気軽にお問い合わせください。



医療法人 弘生会

老寿やすらぎ病院

Rouju Yasuragi Hospital

内科 医療療養型病院 病床数 281床

大阪府河内長野市小山田町 379-5

☎ 0721 (55) 0200

<https://roujyu.jp>

老寿やすらぎ病院 🔍 検索



就労継続支援B型事業所「オリーブ」からのお知らせ

就労支援B型とは……



障がいがあっても仲間と一緒に働きたい。ステップアップしたい。そんな方々に就労の機会の提供や、就労に必要な知識や能力を育てる訓練を行っています。

「カフェオリーブ」では障がいのある方がスタッフとして働いています。

人と人との関わり合い、つながりを通じて

就労に必要な知識や能力の向上を目標に

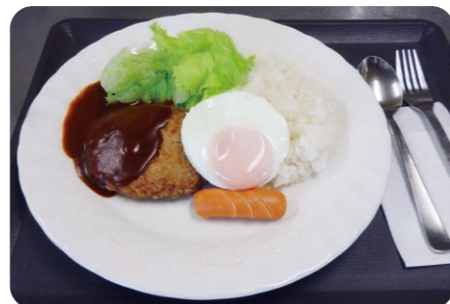
支援を行っています。

地域の皆様に親しんでいただける「憩いの場」

障がい者が楽しみや生きがいを感ぜられる

「就労の場」を目指しています。

ぜひお立ち寄り下さい。



お問い合わせ

就労継続支援B型事業所「オリーブ」 河内長野市喜多町663-1 イズミヤSC河内長野4階
カフェ営業時間：午前10時～午後4時(土・日・祝日・8/11～8/15・12/29～1/3を除く)
(ラストオーダーは午後3時30分まで)
TEL.64-9000 ※団体でのご注文の場合は事前にご予約ください。

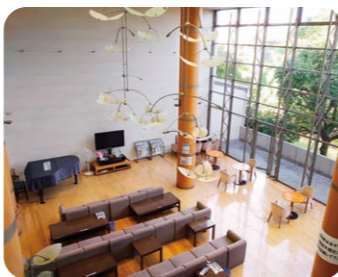
福祉センター「キタバ錦溪苑」からのお知らせ

福祉センター「キタバ錦溪苑」は市内に居住する概ね60歳以上の人や障がい者手帳の交付を受けている人とその介護者、母子家庭の母子が利用することができます。

キタバ錦溪苑では、お風呂(入場料100円)をはじめ、ヘルストロンやマッサージチェア、囲碁将棋、ビリヤードなどを楽しんでいるほか、カラオ

ケ、太極拳、書道などのセンタークラブ(17クラブ)が日々活動されています。

このほかにも、福祉センターまつりでのセンタークラブの発表や展示、ロビーコンサートなどのイベント、講座の開催や医療・福祉に関する相談、キタバ薬局によるロコモ度チェック・ロコモ体操教室(有料)を実施しています。また、送迎バスも運行しています。詳しくはお問い合わせください。



お問い合わせ

福祉センター「キタバ錦溪苑」 河内長野市大師町26-1 <http://business4.plala.or.jp/kinkeien/>
TEL.65-0123 FAX.65-0124 月・祝日・年末年始(12/28～1/4)は除く 午前9時～午後5時

障がい者福祉センター「キタバあかみね」からのお知らせ

●キタバあかみねフェスティバルのご報告

令和5年10月28日(土)にキタバあかみねフェスティバルを開催し、多くの来場者がありました。

芝生エリアではゴスペル、チアダンス、ヨガ、キタバ体操を開催。キッチンカーも出店しました。館内ではマジックショー、車いす体験、福祉事業所による販売などで大いに盛り上がりました。



●作品展のご案内

キタバあかみねのクラブ・教室の発表や展示会を開催します。各クラブ・教室の取り組みを知っていただける1日となりますので、多くのご来館をお待ちしております。

詳細については、キタバあかみねホームページにて順次掲載していきます。

日程 令和6年3月2日(土)

場所 障がい者福祉センターキタバあかみね



●講演会

「すべての子どもを幸せにするペアレント・トレーニング」

梅花女子大学の伊丹昌一氏を講師として、ペアレント・トレーニングをテーマに講演会を開催します。発達に凸凹のある子どもたち、その周りにいる大人たちにとってペアレント・トレーニングがもたらす効果を楽しく分かりやすくお話しします。

日程 令和6年2月28日(水)

午前10時～正午

場所 イズミヤゆいテラス 大多目的スペース



●講演会「キタバあかみね防犯訓練」

河内長野警察の職員を講師として、特殊詐欺の未然防止法や、市内の詐欺の状況について学べる内容で講演会を開催します。

日程 令和6年3月7日(木)

午前10時～正午

場所 障がい者福祉センター
キタバあかみね



お問い合わせ

障がい者福祉センター「キタバあかみね」 河内長野市小山田町379-16
TEL.56-1590 FAX.56-1592 土・日・祝日・年末年始(12/28～1/4)は除く 午前9時～午後5時30分

笑顔 出会い やさしい介護 あなたの生活を豊かにする

ホーム・ガイドヘルパースタッフ募集中!

資格 ①登録ホームヘルパー(介護福祉士、ホームヘルパー2級、初任者研修修了者)

②登録ガイドヘルパー(視覚・全身性・知的障がい者のガイドヘルパー養成研修修了者)

時間 5:00～23:00 ※曜日、時間はご相談に応じます。

給与 時給1,200円～1,880円 ※時間帯などによる。応募 まずは、お気軽にお電話ください。



社会福祉法人 河内長野市社会福祉協議会

〒586-0033 河内長野市喜多町 663-1 イズミヤSC 河内長野4階
TEL. 0721-64-9000 FAX. 0721-64-0222

Information

愛の献血にご協力ください

これからの時期は寒さが厳しくなり体調を崩す方が多く、献血者が減少する傾向にあります。輸血用血液製剤には有効期限があり常に確保しておくには年間を通じての献血が不可欠です。

しかし、少子高齢化が進み、若い人たちの献血協力が減少しています。

新たに成人を迎える若者世代をはじめ、多くの皆さまによるご理解とご協力をお願いいたします。



イズミヤゆいテラス河内長野での献血の様子

●市内献血スケジュール

実施日	開催場所	受付時間
1月10日(水)	イズミヤSC河内長野4階 大多目的スペース	午前10時～正午 午後1時～4時30分
2月3日(土)	UR南花台団地 第1集会所	午前10時～正午 午後1時～4時30分
3月12日(水)	河内長野市役所 市民サロン	午前10時～正午 午後1時～4時30分

※日程、時間は変更になることもありますので予めご了承ください。
※輸血時の安全性を高めるため400ml献血のみ実施します。

女性の電話相談(さざんかの会)

一人で悩んでいませんか。気になること、聴いてほしいこと。どんなことでもいいですよ。電話でお話ししてみませんか。

相談無料
秘密厳守

070-4231-4400

番号を知られたくない方は、184をつけておかけください

日時 毎週木曜日(年末年始・祝日は休み)
午前11時～午後2時30分

「さざんかの会」の活動にご興味のある人は、お問い合わせください。

☑地域福祉課



(令和5年8月～5年10月分)
(順不同・敬称略)

☆一般寄付 計40,000円
ハロービューティー・河内長野ライオンズクラブ

☆善意銀行

○現金 計19,993円
一般預託 ▽井上智恵子
指定預託 ▽ごほんやday～チーム市町へ《井上智恵子・匿名1件》
○物品
一般預託 ▽梯上貞博・永田英夫・扇田宗彦・匿名7件
指定預託 ▽フードドライブへ《戸川朋子》

第8回

千代田地区 いきいき介護フェア

来て見てわかって みんなの介護



とき 令和6年3月10日(日)
午後1時～4時
ところ 千代田公民館
定員 80名(先着)
申込 3月1日(金)から下記へ
問 千代田公民館 TEL. 55-1125

内容

- 「かわちながのつながり・支えあい推進プランと地域パートナーの活動について」
(河内長野市社会福祉協議会 いきいきネット相談支援センター)
- 「今後役に立つ地域包括支援センターの主な取組みについて」
(東部地域包括支援センター)
- 「『オーラルフレイル』とはなあに？～飲み込む力を鍛える方法～」
(西部地域包括支援センター)
- 「フレイル予防について」
(講師 河内長野市理学療法士会 中山英俊氏)
- 「脳元気度測定とパネル展示」
(河内長野市 福祉部 地域福祉高齢課)
- 「介護の実技」 河内長野市社会福祉協議会
- 「介護用品の展示」
(パナソニックエイジフリーショップ河内長野、福祉用具つるとかめ)



社会福祉法人 **河内長野市社会福祉協議会**
〒586-0033 河内長野市喜多町663-1
イズミヤSC河内長野4階
TEL. 0721-65-0133(代表) FAX. 0721-65-0143

- 社協ホームページ
- 社協ブログ
- 社協X(旧ツイッター)
- 在宅福祉課
- ピアセンターかわちながの
- 障がい者福祉センター「キタバあかみね」
- 福祉センター「キタバ錦深苑」



<https://www.kawachinaganoshishakyo.or.jp/>
<http://ksyakyou.blog90.fc2.com/blog-category-13.html>
<https://twitter.com/ksyakyou>
<https://www.kawachinaganoshishakyo.or.jp/zaitaku>
<https://www.kawachinaganoshishakyo.or.jp/peercenter>
<https://www.pure.ne.jp/~akamine/>
<http://business4.plala.or.jp/kinkeien/>

次号は
令和6年7月1日発行予定

「協賛広告」募集!
詳細は社協へ

●ご意見・ご感想をお寄せください●



この広報誌の発行には赤い羽根共同募金助成金の一部を活用させていただいています。